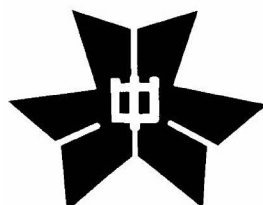


通 信 票



教 育 目 標

心豊かに、たくましく、主体的に生きる人間の育成

- | | | |
|-----|-----|---------------|
| 自 主 | ・・・ | 自ら考え進んで実践する生徒 |
| 親 愛 | ・・・ | 思いやりのある生徒 |
| 健 康 | ・・・ | 心身ともに健康な生徒 |
| 奉 仕 | ・・・ | 社会に貢献できる生徒 |

生 徒	第 学 年 組	
校 長		
担 任		

	前 期			後 期	
	校 長	学級担任	保護者	校 長	学級担任
印					

岩沼市立岩沼北中学校

前期

氏名 ()

前 期 ・ 学 習 の 記 録			
教科	各 教 科 の 評 価 の 観 点	評価	評定
国 語	社会生活に必要な国語について、その特質を理解し活用している。		
	人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。		
	言葉を通じて粘り強く考え、既習の言語知識を生かしながら言語感覚を豊かにしようとしている。		
社 会	社会的事象に関する基礎的知識を身に付け、資料や情報を適切に選択し活用している。		
	社会的事象について多角的に考察し、正しく判断するとともに適切な言葉で表現している。		
	社会的事象に進んで目を向け、より良い社会の実現に向けて粘り強く課題解決しようとしている。		
数 学	数量や図形などの知識や数学的に表現・処理する技能を身に付け活用している。		
	数学的な知識・技能を活用して課題を解決する思考力、判断力、表現力等を身に付けている。		
	数学の良さを実感して粘り強く考え、問題解決の過程を振り返って、評価・改善しようとしている。		
理 科	自然の事物・現象についての基礎的な知識・技能を身に付け活用している。		
	自然の事物から問題を見出し、見通しをもって観察・実験などを行い、結果を考察し表現している。		
	自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとしている。		
英 語	外国語の特徴や決まりなどを理解し、実際のコミュニケーションにおいて活用している。		
	場面や状況に応じて、情報や考えなどを外国語で理解したり、表現したり、伝え合ったりしている。		
	目標をもって学習に取り組み、外国語を用いて進んでコミュニケーションを図ろうとしている。		
音 楽	音楽の構造や背景及び多様性を理解し、音楽表現に必要な技能を身に付け活用している。		
	音楽のよさや美しさを味わうとともに、思いや意図をもって表現している。		
	音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。		
美 術	対象や事象を捉える造形的な視点について理解し、表現方法や技法を工夫し活用している。		
	造形的なよさや美しさを考えるとともに、豊かに発想し、構想している。		
	美術の創造活動の喜びを味わい、進んで表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。		
保 健 体 育	運動の特性に応じた基本的な技能や健康・安全について理解し活用している。		
	自他の課題を発見し、科学的に思考・判断しながら、適切に表現している。		
	運動の合理的な実践や自他の健康についての学習に進んで取り組もうとしている。		
技 術 ・ 家 庭	生活と技術について理解し、基礎的な技能を身に付け活用している。		
	生活や社会の中から問題を見出して課題を設定し、解決する力を身に付けている。		
	よりよい生活の実現に向けて、課題の解決に進んで取り組み、実践しようとしている。		

校歌

作詞 山本 正
作曲 桜田 祐喜

一 青空高く のびゆく生命

二木の松のゆかりも深く

はつらつと

力あふるるいそしみに

学ぶ三年の春と秋

二 大空広くのびゆく心

阿武隈の川地をうるおして

学園に

かおりゆたかな花は咲く

山と海との幸ゆたか

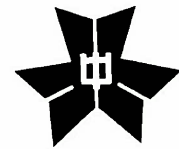
三 青空清くのびゆく希望

奥羽の山脈に光は映えて

果てしなく

行く手明るく雲は飛ぶ

われら岩沼北中生



昭和36年、開校に先立ち、校名・校章が公募された。多数の応募者の中から審査の結果、福岡県在住の城戸典弘氏のデザインが採用された。「北」を図案化し、中央に「中」をどっしりと据え、盤石の意思と揺るぎのない発展と向上を象徴している。